

「まちづくりミーティング」開催結果概要

対 象	桐生商店連盟協同組合 理事
日 時	令和 3 年 7 月 13 日（火） 午後 6 時 30 分～午後 7 時 45 分
会 場	桐生市保健福祉会館 5階 503会議室 桐生市末広町 13-4
テーマ	地元・桐生（商店街）での買い物を促進するための取組について （市長公約 桐生版スモール・ビジネス・サタデーの推進）

<内 容>

1 開 会

2 あいさつ

市 長

桐生商店連盟協同組合理事長 今川 守 様

3 議 題

地元・桐生（商店街）での買い物を促進するための取組について

市長からテーマについて説明

■意見要旨

理事長	桐生版のスモール・ビジネス・サタデーについて、1 日限りのイベントでは年間の売り上げへの影響は少ないのかなと思っていたが、そうではない取組ということなので良いと思う。このイベントを契機に消費に繋がるよう、積極的に協力していきたい。
理事	人口増のためテレワークで人を呼ぶことや、市が良い土地や建物を買って貸す、建替えられた群馬銀行桐生支店の周辺に核となる 14 階建てのビルを建て、テナントや周辺施設の集約、市役所での利用、マンションにすることを考えた。 梅田に刑務所等の大きな施設を誘致し、千人、二千人単位で人が来れば道路が良くなり、地元の食材の消費や雇用が生まれると考える。
市長	コロナ禍におけるテレワークの普及状況等も踏まえ、桐生に来てもらうための取組を進めるに当たっては、桐生ならではのといった観点で取り組む必要があると考えている。 桐生では新里地域において企業誘致を進めており、武井西工業団地は残り 1 区画を残し、契約となったところであるが、必要があれば新たな工業団地を造成したい。

理事	<p>新しい人たちが入って来られるよう、市営住宅の 1 階のような、貸し店舗がもっとできれば良い。</p> <p>また、町会では、祭りや交通や消防に取り組むボランティアの担い手がないことが課題である。</p>
市長	<p>空き店舗を活用した若い人たちの企業については、空き店舗の補助や空き家の SNS での動画配信も行っている。今後も様々な意見を窺いながら取り組んでまいりたい。</p>
理事	<p>コンパクトシティの取組として、廃校になった中学校跡地を住宅地として提供すると良いのではないかと。</p> <p>群馬大学が開発した電動コミュニティバス MAYU を無料で商店街を巡回させ、お年寄りや子供の買い物やふれあいの場の交通手段として、提供すると良いのではないかと。</p>
市長	<p>人を集める取組としてきりゅう暮らし応援事業において、住宅取得や住宅リフォームに対する助成を行っているところであるが、様々なニーズを聞きながらまた、検討したい。</p> <p>昨年、本市では「ゆっくりズムのまち桐生」を宣言したところであり、MAYU をはじめとしたスローモビリティを活用した公共交通のあり方について、商店街への巡回も踏まえた研究をしているので、実用に向けて取組んでいきたい。</p>
理事	<p>本町一、二丁目の重伝建地区と桐生が岡公園の相互の人の流れを作ること、観光客に桐生を回遊してもらえるよう導線を作ることが重要である。</p> <p>また、観光客が桐生市を周遊する際に小さなマップを持っている。商店街でお店を紹介する地図を作成して配布すれば、それを見ながら回遊してもらえるのではないかと。桐生市を見て知ってもらうことで、住んでみたいと思わせることもできるのではないかと。</p>
市長	<p>周遊してもらうことは重要であると考えている。</p> <p>現在、西宮神社から重伝建地区までの歩道等の整備を進めており、相互の人の流れづくり、さらには消費活動が行われるよう検討したい。</p>
理事	<p>人口減少により、先般旧桐生地区が過疎地域に指定された。人口減少下においても中心市街地に人を集めるコンパクトシティに向けた取組は重要である。</p> <p>桐生市は関東甲信越地域で最も地価が下落しており、市の税収の根幹である固定資産税も減少する。住む人がいなくなれば税金を払う人もいなくなるので、この事態をどのように打開するのが大きな課題となっている。人がいなくなったら都市ではなくなり、商売が成り立たなくなってしまうので、人口の増加に向けた取組が重要である。</p>

市長	<p>新たな過疎法により旧桐生地区が過疎地域に指定されたことを受け、持続的発展計画を策定しているところである。</p> <p>平成 27 年度までの人口減少率により、過疎指定を受けたところであるので、これまでの取組に加え、新たな取組をしっかりと検討してまいりたい。</p>
理事	<p>空き家を更地にして建て替えるとなると費用が多くかかってしまうので、市の方で更地にするの良いのではないか。</p> <p>スモール・ビジネス・サタデーについて、年に 1 回のイベントではなく、毎月、毎週、また長い期間で実施すれば、お客さんも利用しやすくなり、喜ぶと思う。また、割引きについては反応が良いので、取り組んでいきたいと考える。</p>
市長	<p>スモール・ビジネス・サタデーはとっかかりとして、年に 1 回、地元の商店街で買い物しようという日を設けるものであるが、年に 1 回が半年、3 か月、月、週に 1 回というふうに非日常が日常になるような取組にできるように進めたい。</p> <p>そのためには、商店街の協力がなければいけないもので、こうした意見交換をしながら進めたいと思うので、よろしく願いしたい。</p>
理事	<p>コロナ禍も相まって、本町通りのあまりの人気のなさに愕然とする。本町通りを自分が歩いたり、自転車で走ることにより、自分がさくらになっている。</p> <p>安く仕入れられたら、安く販売し、販売した生地で良いものが作られたら褒めてあげて、そしてまた買いに来てくれるというような循環を作っていくことが重要。</p> <p>誰だって、桐生の商店街で使える金券をいっぱい出してもらえたら良いに決まっているが、財源も手間もかかってしまい、無理である。</p> <p>このほか、コロナの関係でできていないが、昼や夜の路地裏探検を企画し、市外の参加者に案内する取組も実施している。</p> <p>新しいことをやろうとすると、時間も手間もお金もかかる。</p> <p>今般のスモール・ビジネス・サタデーについて、商店街だけの取組ではできることが限られているので、せっかく市外県外から本町一、二丁目に来る観光客がいるので、その人たちが商店街で足止めしてくれるような仕掛けをすれば大きな力になると考える。</p>
市長	<p>路地裏探検については、私も参加したが路地裏の色々な文化がたくさんあることが感じられ、非常に良い取組である。</p> <p>また、自らが中心市街地を歩くさくらになっているということで、非常にありがたい。</p>
理事	<p>商店街に空き店舗が増えてきているが、大阪や東京から来て出店されるケースもあり、本町六丁目に出店できて本当に良かったと言われている。</p>

	<p>我々商店街では、温かく見守っていきたいと考え、出ていかないよう取り組んでいる。</p> <p>桐生版スモール・ビジネス・サタデーについて、一日限りではもったいないと感じる。1 か月や 3 か月に 1 回といった感じに定着するようにしたらと良いと感じており、一つのイベントとして一緒に取り組みたい。</p>
市長	<p>地元の商店街の温かい見守りのおかげで空き店舗での若い人たちの起業が進んでいるのだと改めて感じた。</p> <p>本町六丁目のイベントでは道路占用や歩道の活用といった新たな試みに取り組んでいただきありがたい。同時多発的に色んな場所で様々なイベントが実施されることによって、桐生の活性化に繋がればありがたいと思うので、引き続きよろしく願いしたい。</p>
理事	<p>例えば足利市のフラワーパークや高速付近の芝桜など、桐生市にはそうした他県から人を呼び込むスポットがないのではないかな。</p> <p>市内の人だけをターゲットに商店街に来てもらうのではなく、他県から人を呼び込むための取組が必要であり、例えば錦桜橋周辺に桜を植樹し、桜のまちとして売り出すとか、観光バスを商店街の方に回し、周遊してもらうために歩行者天国にするなど、そうした取組を仕掛けることも必要だと思う。</p>
市長	<p>桐生には良いところがたくさんあるが、指摘のとおり、一点突破的なことも必要ではないかと思うので、引き続きよろしく願いしたい。</p>
理事	<p>色々なところから配布をお願いされたマップの種類が多く、掲載された情報も異なり、どれを使ったら良いかが分かりにくいので、網羅された情報を掲載したマップを作ってほしい。</p> <p>スモール・ビジネス・サタデーについて調べたが、免税の実施や海外では商工会議所がお買い物パスポートを発行するなど、様々な取組があって面白いと思う。色んなことやまちも巻き込んで一同に取り組めば面白いと思うので、やっていきたいと思う。</p>
市長	<p>本市の観光客はそこにいくため来るといったことが多い。本市の観光パンフレットや地図は指摘のとおり種類が多いと思うので、整理していきたい。</p>
理事	<p>本町六丁目に限らず、新しい商業者と商店街の人たち間の情報に隔たりがあることが課題であると考えている。</p> <p>まち全体としてインターネットを通じた情報発信の仕組みを作ることで、情報発信が苦手な店舗の方も同じラインに乗せられるようにする必要があると考える。</p>
市長	<p>情報発信は最も重要である。インバウンドも見据え、情報を提供するうえでは、スマー</p>

	<p>トフォンで調べてもらえるような発信が重要であると思うので、まち全体として情報発信ができるよう、研究してまいりたい。</p>
理事	<p>空き家空き店舗を地域の資源と捉え、市の方で取得して、貸すといった活用を図ると良いのではないかと考える。</p>
市長	<p>税金を投じて購入するとすると、取得財産がしっかり有効活用できるのかといったことが重要になるので、しっかりとした精査が必要になる。</p> <p>その後の活用が将来的に投資に値するものであれば、積極的に考えていきたい。</p>
理事	<p>外から来る人には SNS は有効であると思うが、市内には高齢者が多いので、メディアとしてテレビを巻き込むアプローチが重要だと考える。</p> <p>スモール・ビジネス・サタデーについて、全体で取り組むことは非常に良いことだと思うので、積極的に参加していきたい。</p> <p>空き店舗対策に対して市から助成があるが、立ち上げまでではなく、その後のフォローが不足しているのではないかと。市から補助金を受ける際には要件もあると思うので、把握し、行政指導をしてほしい。</p>
市長	<p>情報発信について、テレビも含めメディアミックスという形で多角的に様々なメディアを活用し、取り組んでいきたい。</p> <p>また、空き店舗対策については、しっかり対応していきたい。</p>
理事	<p>まちづくりに関する取組については、長い時間が必要となるので、コンパクトシティについては、相生駅、桐生駅、新桐生駅の周辺に若い人に住んでもらえるよう、早いうちに進める必要があると考える。</p> <p>自分には家業を継ぐ跡取りがいらないが、本町一、二丁目あたりで若い人たちがやっているイベント等が長続きできるように、応援することが大事である。</p> <p>空き店舗をいくら開けても儲けないと長続きしない。儲けるためには人口を増やさないといけない、市外から人を呼び込まないといけないというが、時間をかけて、人を集め、意見交換を実施する必要があると思う。これまで、色んなまちに視察に行ったが、具体的に生かしてこれなかった。活かせるのは今ではないかと考えている。</p>
市長	<p>事業承継について、以前市と桐生商工会議所と桐生信用金庫とで実施したアンケートでは 6 割の事業所に跡取りがいらないという結果であった。</p> <p>利益を上げているのにも関わらず、閉めざるを得ないといったことは避けられるように、M&A、第三者承継に繋がられるような取組も進めている。みなさんの声を聴きながら取</p>

	<p>組を進めていきたいので、よろしくお願ひしたい。</p>
理事	<p>駅にいますと、目的を持って桐生市に來る人が多く、若い人はスマートフォンを頼りにしてゐることを感じる。スマホで調べられない店は見つけられないし、足を運ばない。</p> <p>そうした中、若い人たちから Wi-Fi が必要との意見を聞いている。</p> <p>また、情報発信に当たり、若い人は対応できるだろうが、年配の方は難しいこともあるので、商店街でフォローして全体を見える化していくことが重要である。</p>
市長	<p>市民活動の推進に当たり、引き続きフォローいただけるよう、お願ひしたい。</p>
理事	<p>土日はお客さんが來るが、平日はがらんとしているので、平日の売り上げを増やすためには、生活をしている人を増やす必要があると考える。</p> <p>商店街には空き店舗があるので、新しさよりも古さを活かしたレトロな感じで整備をすれば、レトロな雰囲気は若い人に人気があるので集客に結び付くのではないかと考える。</p> <p>スマートフォンでお店を検索される方は多いので、桐生での買ひ物の際に検索するとお店がたくさん出てくるような仕組みがあると良いのではないかと。</p>
市長	<p>お店の情報を発信できるような観光アプリなど、検討していきたい。</p> <p>桐生版のスマール・ビジネス・サタデーについては、これから手法の検討や桐生ならではの取組として何ができるかといったことを協議していくこととなるが、実現に向けて大方賛同してもらっていると受け取らせていただいた。この後、具体的な提案を市から、また、みなさんからし合って、新しいものを作っていくたいと思うので、よろしくお願ひしたい。</p>
理事長	<p>まちなかには安心安全というのが一つ、來た人に親切に対応するということが一つ。そうした中、商店街で実施するレンタサイクルについては、観光に限らず、ビジネスにも使用してもらえており、稼働率が高くなっているため、継続していきたいと考えている。</p> <p>本日様々な意見があったが、商店には三つのこだわりが必要であると考えます。一つは店のこだわり、二つは商品のこだわり、三つは人と人のふれあいのこだわり、これらがないと店の継続はないし、利益を上げていくことも難しいと思う。</p> <p>今般のような商店街をテーマにした市長との意見交換はこれまでなく、初めての試みであったことから、大変ありがたいことと考えている。今後もこうした意見交換を継続してもらうことをお願ひしたい。</p>

4 閉会